

海外実習報告会

ミャンマーの法整備と社会規範に関する海外実習

(指導：金子由芳教授)

本件海外実習は、法制改革の最中にあるミャンマーにおいて、政府の推進する投資法・中小企業振興法・災害管理法などの新規立法が、社会経済にどのような影響を与え、また国民一般の規範意識といかなる関係にあるか調査分析を目的として実施した。ダゴン大学法学部の協力を得て中小企業セクターへのヒアリングを実施し、また内務省総務局や交通省気象予報局の協力により、2015年洪水で被災したマグウェー地方やザガイン州で村落調査を行なった。

～関心をもつ多くの方の参加を歓迎します～

◆ 日時：8月28日（月）15：00～17：00

◆ 場所：神戸大学 国際協力研究科208教室

◆ 使用言語：日本語及び英語

◆ 報告：1. ミャンマーにおけるSME促進法制の課題

SME in Myanmar: introducing Japanese system

藤渕 遥（修士課程1年 開発法学プログラム）

2. Disaster Management in Myanmar

—Case Analysis of Magway in 2015 Flood

Ei Ei Su Mon (M2 Disaster Management Program)

3. Myanmar from Japanese sight

小林 幹和（法学研究科修士課程1年）